

2014年2月20日

世界初:OPTIS のソフトウェア SPEOS が CIE(国際照明委員会)より CIE171:2006 認定取得

光学シミュレーションの分野において世界的リーダーであるソフトウェアベンダーOPTIS(フランス・ツーロン)のソフトウェア、SPEOSがこの度CIE(国際照明委員会)規定のCIE171基準認定を取得しました。SPEOSとは光学シミュレーションソフトウェアであり、あらゆる照明システムのデザイン、最適化、ビジュアル化の検証を行うツール(CAE)です。

今回の認定では、CIE171:2006の定めるテスト方法に基づきシミュレーション結果と実験品の比較検証が行われ、SPEOSの正確性が認められることとなりました。

SPEOSの精度の高さは、表面や材料、光源の光学特性が考慮され認定に至りました。これらの光学特性は測定器で測定することによりデータ化され、OPTISライブラリより取得することができます。また、OPTISシステムチームによって開発されたポータブル測定器「OMS2」を使用することで、ライブラリにない特殊な光学特性も取り込むことができます。これらのソリューションは仏CEA社(Commissariat à l'énergie atomique et aux énergies alternatives:フランスの原子力・代替エネルギー庁)でも導入され、将来ITER核融合炉にて核融合反応を光学的に制御する目的で使用されています。今回の認定では、物理法則に基づいたSPEOSのアルゴリズムが認証されました。SPEOSはCATIA V5, Solidworks, PTC/Creo, Siemens NXなどといった幅広いCAD/CAM/CAEアプリケーションに統合されており、光学や人間の視覚に基づいた見栄え評価を可能にする唯一のシミュレーションソフトです。

OPTISの創設者であり、CEOのJacques Delacour(ジャック・ドラクロア)は次のように述べました。「ライティングや省エネの分野には多くの課題がある。LEDなど新技術の導入・台頭に伴い、自動車や建築分野においてその道のプロフェッショナル達が演色性を考慮しながらライティング機能を確実にしていくことが重要である。」

OPTISは、測光シミュレーションの域を超えハイエンド3D可視化ソフトウェアエディターとして、唯一この認定を受けました。

加えて、SPEOSのVEでは対象者の年齢を考慮し、色やコントラスト、グレアの視覚認識をシミュレーションすることができ、これは世界的に見てもOPTIS独自の技術です。それにより、ショールームや建物で人が認識する視覚的快適性をコンピューター上でシミュレーションすることが可能となります。

SPEOS はすでに自動車メーカーで幅広く活用されており、車載機器(スイッチ部が発光するダッシュボードインフォメーションパネルや液晶オーディオ機器、カーナビゲーションや、昨今ではヘッドアップディスプレイ等)に対しドライバーがどう反応するかの検証に役立てられています。

SPEOS を使用することで、デザイナーはエンドユーザーの視覚的体験をすることができ、グレアや反射、照度可視性の低さといった問題を事前に特定、解決することができます。今やヒューマンマシーンインターフェース(HMI)は無駄な労力なしに安全性や快適性が最適化されています。

また、測光研究から VR 環境での物理ベースリアルタイム検証まで、SPEOS を使用することで開発プロセスのあらゆるフェーズで正しい判断が可能になります。SPEOS アプリケーションは航空産業、エレクトロニクス、パッケージング、ラグジュアリーグッズ、防御、照明といった幅広い分野、業種で使用されています。OPTIS CEO の Jacques Delacour は次のように加えました。「今回 CIE より SPEOS が CIE 171 認定を受けたことは、OPTIS 設立より 25 年に及ぶ SPEOS の物理法則に基づいたアルゴリズム研究開発の成果である。この認定により、デザイン、エンジニアリング、評価、法律順守や各種基準の確認といったデザインプロセスにおいて、バーチャル開発の道が開かれることになる。」この認定は SPEOS を使用するプロフェッショナル達にその精度の高さを改めて保障するものとなり、OPTIS のテクノロジーによってこれまで成しえなかった基準を満たすことができるようになります。SPEOS を活用した開発環境は、クリエイティブプロセスにおいて更なる試作レス化へと向かっています。

2014 年 2 月 13 日 ツーロン

CIE:

国際照明委員会(こくさいしょうめいいんかい、フランス語: Commission internationale de l'éclairage、略称:CIE)は、光、照明、色、色空間などを規定する国際標準化団体。本部はオーストリアのウィーンにある。1931 年に CIE は、現在でも色空間を表すために広く使用されている CIE 標準表色系を開発した。CIE 標準表色系である XYZ 表色系はその他の各表色系の基礎となっている。

OPTIS:

光学解析技術をベースとした製品を市場に提供すると共に、自動車会社並びに部品メーカー、重工業メーカー、建築・住宅設備メーカー、家電メーカーなど製造会社のデザイン・設計・実験におけるプロセスにて光学分野の試作レスの実現支援ツールとして世界 38 か国、1,800 社で 7,000 ライセンス以上が使われている

OPTIS JAPAN K.K.

Shiroyama Trust Tower 33rd Floor
4-3-1 Toranomon, Minato-ku
Tokyo, 105-6033, Japan

Tel : 03-6684-8479
Fax : 03-6695-8650

info@optis-japan.jp

www.optis-world.com